

# 地域経済概況

No.635

2024年 3月



## 国内経済の動き

### ●月例経済報告（内閣府）【3月】

《景気判断》➡「このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している」

☞ 総括判断は、前回判断を据え置いた

☞ 個別指標においては「設備投資」について上方修正、「輸出」および「消費者物価」について表現を改めた

(個人消費) ➡ 持ち直しに足踏みがみられる	(設備投資) ➡ 持ち直しの動きがみられる
(輸出) ➡ 持ち直しの動きに足踏みがみられる	(生産) ➡ 持ち直しに向かっていたものの、一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、このところ生産活動が低下している
(企業収益) ➡ 総じてみれば改善している	(企業の業況判断) ➡ 改善している
(雇用情勢) ➡ 改善の動きがみられる	(消費者物価) ➡ 緩やかに上昇している

### ●生産動向

■鉱工業指数（確報）【1月】  
令和2年（2020年）=100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比 (%)	指数	前年同月比 (%)
生産 (速報値)	98.0 (98.3)	▲6.7	92.4 (92.7)	▲1.5
出荷 (速報値)	96.6 (96.7)	▲7.5	90.5 (90.6)	▲1.7
在庫 (速報値)	101.0 (101.6)	▲1.7	102.1 (102.7)	▲1.8

(経済産業省調べ)

➡…前月から上方修正 ➡…前月判断を据置 ➡…前月から下方修正

☞ 1月の季節調整済指数（前月比）は生産、出荷、在庫のいずれも低下  
☞ 生産で上昇した業種…化学工業（除、無機・有機化学工業）  
☞ 生産で低下した業種…自動車工業、汎用・業務用機械工業、電気・情報通信機械工業、ほか12業種  
☞ 製造工業生産予測調査によると、2月は前月比+4.8%の上昇、3月は同+2.0%の上昇見込み

### ●新車販売台数

■車種別販売台数【2月】

	台数 (台)	前年同月比 (%)
普通自動車等販売台数	226,769	▲16.0
軽自動車販売台数	118,051	▲24.8

(日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会調べ)

☞ 2月の普通自動車等販売台数は前年同月比2か月連続の減少、軽自動車販売台数は3か月連続の減少

☞ 国内新車販売台数（軽自動車を含む）は344,820台（前年同月比▲19.2%）で2か月連続の減少

### ●全国百貨店・スーパー等大型チェーン売上高

■全国百貨店【2月】

(店舗調整後)

		売上高 (億円)	前年同月比 (%)
売上高総額		4,329	+14.0
主要5品目	衣料品	1,109	+15.2
	身のまわり品	729	+24.9
	雑貨	923	+22.6
	家庭用品	133	▲2.1
	食料品	1,186	+4.1

(日本百貨店協会調べ)

☞ 2月の売上高は24か月連続の増加

☞ 顧客別では、国内市場は前年同月比+6.5%で24か月連続の増加、インバウンドは同+171.5%で23か月連続の増加

☞ 地区別では、10都市が前年同月比+18.1%で29か月連続の増加、10都市以外が同+1.8%で2か月連続の増加

■スーパー等大型チェーン【2月】

(店舗調整後)

		販売額 (億円)	前年同月比 (%)
総販売額		10,555	+5.5
部門別	食料品	7,598	+6.3
	衣料品	443	+3.1
	住関連	1,928	+5.2
	サービス	20	+0.2
	その他	563	▲1.0

(日本チェーンストア協会調べ)

☞ 総販売額は前年同月比で12か月連続の増加

☞ 食料品は節約志向から買上点数の減少が続いている中、農産品の相場高や店頭価格の上昇もあり売上は伸びた

☞ 衣料品は冬物商品のセールなどが好調だったことから堅調に推移し、住関連の動きも良かった

●住宅着工戸数

■建築着工統計調査報告【1月】

		戸数(戸)	前年同月比(%)
利用関係別	総戸数	58,849	▲7.5
	持家	14,805	▲11.0
	貸家	24,681	+2.7
	分譲住宅	19,039	▲16.1
	マンション	9,020	▲24.8
	一戸建	9,867	▲6.7

(国土交通省調べ)

1月の総戸数は8か月連続の減少

前年同月比は持家は26か月連続の減少、貸家は6か月ぶりの増加、分譲住宅は2か月ぶりの減少、分譲住宅のうち、マンションは2か月ぶりの減少、一戸建住宅は15か月連続の減少

地域別総戸数は首都圏(前年同月比▲5.6%)、中部圏(同+2.1%)、近畿圏(同▲19.0%)、その他地域(同▲6.8%)

●設備投資

■工作機械受注(速報値)【2月】

		受注額(百万円)	前年同月比(%)
利用関係別	受注総額	114,154	▲8.0
	内需	32,490	▲16.5
	外需	81,664	▲4.1

(日本工作機械工業会調べ)

2月の受注総額は14か月連続で前年同月を下回ったものの、好不況の目安とされる1,000億円を37か月連続で上回った

●倒産状況

■企業倒産整理状況【2月】

		倒産件数	負債総額
		712件	1,395億円
前月比		+1.5%	+76.4%
前年同月比		+23.3%	+44.5%

(東京商工リサーチ調べ)

倒産件数は23か月連続で前年同月を上回った

負債総額は3か月連続で前年同月を上回った

## 県内経済の動き

●県内の経済情勢(日本銀行松本支店)【3月】

《総括判断》➡「持ち直している」

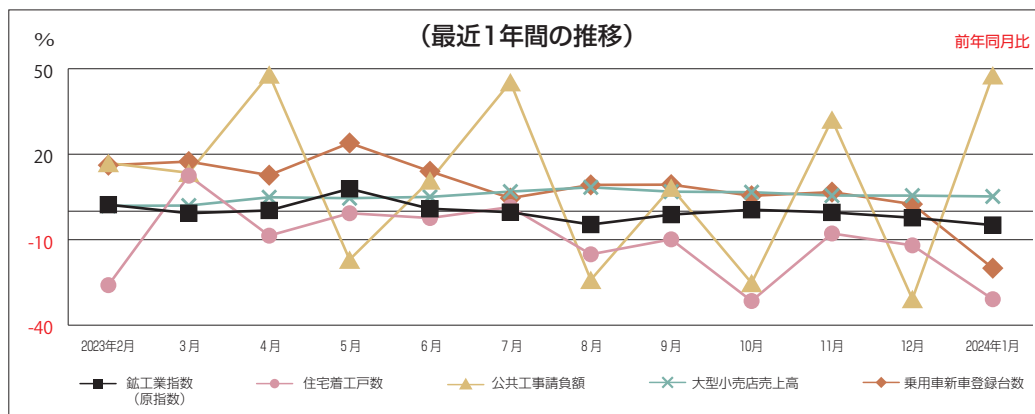
「総括判断」は5か月連続で前回判断を据え置いた

個別の判断は住宅投資については「弱めの動きとなっている」と下方修正し、その他項目については前回判断を据え置いた

(設備投資) ➡ 増加している	(個人消費) ➡ 緩やかに増加している
(住宅投資) 📉 弱めの動きとなっている	(公共投資) ➡ 横ばい圏内の動きとなっている
(生産) ➡ 横ばい圏内の動きとなっている	(雇用・所得) ➡ 持ち直している

📈…前回から上方修正 ➡…前回判断を据置 📉…前回から下方修正

## 県内主要経済統計の推移



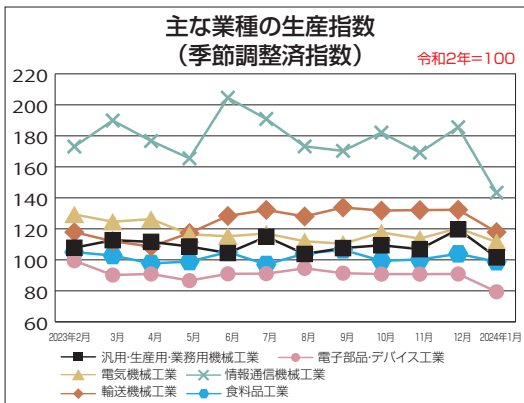
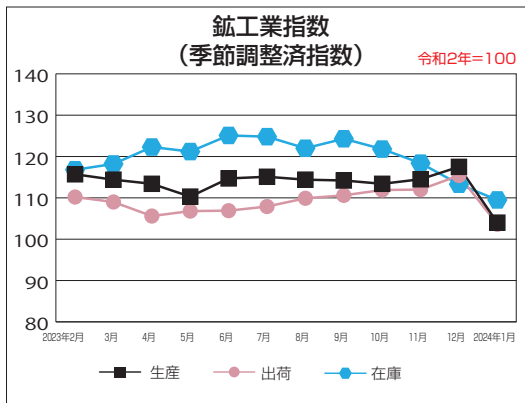
# 県内の産業動向

## 製造業

■鉱工業指数（速報）【1月】 令和2年（2020年）=100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比 (%)	指数	前年同月比 (%)
生産 (前月確報)	104.0 (117.5)	▲11.5 (+2.6)	99.5 (118.9)	▲4.9 (▲2.3)
出荷 (前月確報)	103.6 (115.4)	▲10.2 (+3.0)	97.4 (117.8)	+0.0 (+2.0)
在庫 (前月確報)	109.5 (113.3)	▲3.4 (▲4.3)	114.6 (115.5)	▲6.3 (▲0.2)

- 前月比（季節調整済指数）で、生産は3か月ぶりの低下、出荷は9か月ぶりの低下、在庫は4か月連続の低下
- 前年同月比（原指数）で、生産は3か月連続の低下、出荷は横ばい、在庫は2か月連続の低下
- 生産で上昇した業種…化学工業
- 生産で低下した業種…情報通信機械工業、汎用・生産用・業務用機械工業、電子部品・デバイス工業、ほか13業種



(経済産業省、長野県企画振興部調べ)

## 建設業

■新設住宅着工戸数【1月】

		戸数 (戸)	前年同月比 (%)
住宅着工戸数		651	▲30.9
利用関係別	持家	351	▲23.7
	貸家	228	▲6.2
	給与	0	皆減
	分譲	72	▲69.2

(長野県建設部調べ)

- 住宅着工戸数全体は6か月連続で前年同月を下回った
- 利用関係別では、持家は6か月連続の減少、貸家は2か月連続の減少、分譲は2か月連続の減少

■公共工事動向【2月】

	件数 (件)	請負金額 (百万円)
国	10	2,355
独立行政法人	2	28
県	129	7,976
市町村	85	1,985
地方公社	0	0
その他	10	460
合計	236	12,805

(東日本建設業保証調べ)

- 2月の請負件数は前年同月比+28件、請負金額は同+20.5%であった。また、請負金額の発注者別では独立行政法人等(前年同月比+94.0%)、県(同+51.2%)、その他(同+38.5%)で前年同月を上回り、国(同▲17.5%)、市町村(同▲7.5%)で前年同月を下回った

## 小売業

■自動車登録台数【2月】

	台数 (台)	前年同月比 (%)
普通自動車登録台数	3,553	▲17.6
軽自動車登録台数	3,050	▲28.5
全体(二輪車を除く)	6,603	▲23.0
自動車保有台数	1,895,661	+0.2

(北陸信越運輸局長野運輸支局調べ)

- 登録車は2か月連続で減少、軽自動車は3か月連続で減少、全体では2か月連続で減少
- 2月末時点における自動車保有台数内訳…登録車947,799台(前年同月比▲0.3%)、軽自動車909,660台(同+0.5%)、二輪車38,202台(同+2.1%)

■大型小売店売上高【1月】

		売上高 (百万円)	前年同月比 (%)
総売上高		20,180	+5.2
内訳	食料品	16,925	+6.1
	衣料品	1,207	▲0.7
	雑貨・その他	2,048	+1.7

(長野県経済研究所調べ)

- 総売上高は28か月連続で前年同月を上回った
- 食料品は、来店客数が増加したほか販売価格の上昇などもあり、前年同月を上回った
- 衣料品は、暖冬などの影響から冬物が振るわず前年同月を下回り、雑貨・その他は、化粧品などが堅調で前年同月を上回った

## 県内の雇用情勢

### ■月間有効求人倍率【1月】 (季節調整値)

	月間有効求人倍率	前月比
長野県	1.37倍	+0.01pt
全国	1.27倍	+0.00pt

(厚生労働省・長野労働局調べ)

### ■新規求人数【1月】 (実数値)

	新規求人数	前年同月比
全数	18,082人	▲5.4%

(長野労働局調べ)

### ■新規求職者数【1月】 (実数値)

	新規求職者	前年同月比
全数	8,030人	+5.6%

(長野労働局調べ)

☞ 全国平均を0.1ポイント上回り、全国順位は12位と堅調な推移が続く

☞ 有効求人数(季節調整値)は45,137人と前月比+1.5%の増加、有効求職者数は32,951人と同+0.9%の増加

☞ 総括判断「雇用情勢は、堅調に推移している。ただし、物価上昇等が雇用に与える影響を注視する必要がある」

☞ 前年同月比で増加した業種…建設業・宿泊業・飲食サービス業、医療・福祉など

☞ 前年同月比で減少した業種…製造業・卸売業・小売業、運輸業・郵便業など

☞ 全数のうち常用は4,754人(前年同月比+4.1%)、パートは3,064人(同+9.9%)

## 県内の倒産状況

### ■企業倒産整理状況【2月】

	倒産件数	負債総額
	5件	483百万円
前月比	▲37.5%	▲41.4%
前年同月比	+25.0%	+192.7%

(東京商工リサーチ調べ)

☞ 地域別では北信が1件、中信が2件、南信が2件

☞ 業種別では飲食料点小売業が2件、機械器具卸売業が1件、運輸業が1件、飲食業が1件

☞ 新型コロナウイルス関連倒産は2件

## 長野経済研究所から研修・セミナーのご案内

### ◆実務セミナー◆

セミナー名	講師	開催日時	開催場所	受講料(円・税込)
労働法の基本と労務問題の実務対応	内幸町国際総合法律事務所 弁護士 千葉 博 氏	5月14日(火) 10:00~16:30	松本市 ホテルブエナビスタ	マネジメント会員 19,800 一般会員 23,100 会員以外 28,600
営業の「雑談力・傾聴力」育成セミナー	セブンフォールド・ブリス 本田 賢広 氏	5月20日(月) 10:00~16:30		

### ◆研修教室◆

研修名	開催日時	開催場所	受講料(円・税込)
電話対応〈基礎編〉	5月10日(金) 13:00~16:30	上田市 勤労者福祉センター	マネジメント会員 4,400 一般会員 6,600 会員以外 11,000
管理者〈基礎コース〉	5月16日(木) 10:00~16:30	松本市 松本商工会館	マネジメント会員 7,700 一般会員 9,900 会員以外 16,500
ビジネスマナー	5月29日(水) 10:00~16:30	長野市 八十二別館	マネジメント会員 15,400 一般会員 22,000 会員以外 44,000
ISO9001新任内部監査員養成~2日間コース~	5月27日(月) 5月28日(火) 10:00~16:30	長野市 八十二別館	マネジメント会員 15,400 一般会員 22,000 会員以外 44,000

※受講料には、昼食代(半日研修は除く)、テキスト代を含みます

■申込方法: 長野経済研究所ホームページ (<http://www.neri.or.jp>) よりお申し込みください

●お問合せ 一般財団法人 長野経済研究所 〒380-0936 長野市岡田178-13 八十二別館

TEL: 026-224-0502/0501 FAX: 026-224-6233 URL: <http://www.neri.or.jp>